

これから建築物を除却される施工業者のみなさんへ

建築物除却届（第41号様式）について（記入要領）

建替えを伴わない除却工事を行なう場合で、かつ建築物の除却工事部分が10㎡を超える場合は、建築基準法第15条第1項の規定に基づき、建築物除却届（第41号様式）を届出することとなっています。

なお、建替えを伴う除却工事の場合は、建築確認申請の際に添付する建築工事届（第四面）に記入してください。

第四十一号様式（第八条関係）（A4）

建築基準法第15条第1項の規定による
建築物除却届
(第一面)

大阪府知事 様

平成 年 月 日

除却工事施工者
郵便番号
住所
氏名
電話番号

除却工事を施工される者について、会社名等を記入してください。

※受付経由機関記載欄

(第二面)

【1. 除却場所】

【2. 除却予定年月日】 平成 年 月 日

【3. 主要用途】 (1) 居住専用建築物 ()
(2) 居住産業併用建築物 ()
(3) 産業専用建築物 ()

【4. 除却原因】 (1) 老朽して危険があるため (2) その他

【5. 構造種別】 (1) 木造 (2) その他

【6. 建築物の数】

【7. 住宅の戸数】 戸

【8. 住宅の利用関係】 (1) 持家 (2) 借家 (3) 給与住宅

【9. 建築物の床面積の合計】 ㎡

【10. 建築物の評価額】 千円

用途別	コード
居住専用建築物	01
居住産業併用建築物	02
産業専用建築物	03
倉庫	04
小売業用倉庫	05
保育所	06
幼稚園	07
小学校	08
中学校	09
高等学校	10
職業訓練校	11
専門学校	12
大学	13
研究機関	14
病院	15
診療所	16
福祉施設	17
児童福祉施設	18
老人福祉施設	19
障害者福祉施設	20
その他	21

【注】 1. 第一面記載
① 除却工事施工者の代表者の職名を必ず記入し、印を捺印すること。また、別紙を添付すること。また、別紙を添付すること。
② 別紙の記載事項は、必ず記入すること。
2. 第二面記載
① 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
② 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
③ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
④ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑤ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑥ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑦ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑧ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑨ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑩ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑪ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑫ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑬ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑭ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑮ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑯ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑰ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑱ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑲ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
⑳ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉑ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉒ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉓ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉔ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉕ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉖ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉗ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉘ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉙ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉚ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉛ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉜ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉝ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉞ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㉟ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊱ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊲ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊳ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊴ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊵ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊶ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊷ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊸ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊹ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊺ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊻ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊼ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊽ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊾ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。
㊿ 用途別、構造種別は、この表に基づき記入してください。

主要用途欄には、この表の該当するコード番号を記入する

- 【除却場所】 ⇒ 除却する建築物が所在する地名地番を記入する。
- 【除却予定年月日】 ⇒ 建築物の除却工事を開始する年月日を記入する。
- 【主要用途】 ⇒ 除却する建築物がどのような産業等に使用されていたか、コード番号表に基づいてコード番号を記入する。
※ 住宅の場合は「01」、住宅に付属する建築物（倉庫車庫など）は「02」と記入する。
※ 小売業用の倉庫の場合は「28」、保育所であれば「35」を記入する。
- 【除却原因】 ⇒ 該当する項目に○をつける。
- 【構造種別】 ⇒ 該当する項目に○をつける。
- 【建築物の数】 ⇒ 今回除却する建築物で、除却する床面積の合計が10㎡を超える建築物の棟数を記入する。
- 【住宅の戸数】 ⇒ 除却する建築物が住宅の場合で、当該除却工事により居住が不可能となる戸数を記入する。
※ 除却する住宅が複数棟ある場合は、その棟のすべての戸数を記入する。
※ 共同住宅・長屋建て住宅の場合の戸数は必ず2戸以上となる。
- 【住宅の利用関係】 ⇒ 除却する建築物が住宅の場合に記入する。
※ 除却する住宅がどのような利用関係にあったかによって、該当するものに○をつける。
- 【建築物の床面積の合計】 ⇒ 除却する床面積の合計が10㎡を超える建築物すべての床面積の合計を記入する。
- 【建築物の評価額】 ⇒ 除却する建築物の時価を記入する。当該建築物の購入価格や固定資産税の評価額ではありません。

◎ 提出の際は、特に図面の提出は必要ありません。建築物除却届を1部提出してください。
◎ 本届出に関する問い合わせは、大阪府住宅まちづくり部建築指導室審査指導課指導調整グループへお願いします。
TEL (大阪府庁代表) 06-6941-0351 内線4325